



OPRTプレスリリース

平成24年9月28日

第9回「天然・刺身マグロキャンペーン」開始

(今年の標語「10月10日はまぐろの日」「マグロを食べて元気な家族」)

——復活「まぐろの日」普及キャンペーンを展開——

(社)責任あるまぐろ漁業推進機構(OPRT)と全国水産物商業協同組合連合会(全水商連)はOPRT国内外会員(19団体)の協力を得て、今年も全水商連傘下の全国の鮮魚小売店(約160店:別添)で、「天然・刺身マグロキャンペーン」を10月1日(月)から10月10日(水)までの10日間実施する。

平成16年度から始めた地元の魚屋さんの口コミでマグロ資源・まぐろ漁業の大切さを訴える手作りの地域密着型キャンペーンも今回で9回目。

今回は「まぐろの日」の復活に取り組んでいる日本かつお・まぐろ漁業協同組合とも連携して「10月10日はまぐろの日」の全国的な浸透を目指す。

また、「10月10日のまぐろの日」の復活を記念して、10月10日に日かつ漁協の協賛を得て、魚食復興集団Re-Fishとコラボレートしマグロの魅力を追求するイベントも開催(別途広報)する。

[キャンペーンの概要]

① 先に公募し決定した「10月10日はまぐろの日」シールデザインを印刷したポスター(400枚)、パンフレット(1万部)、及びシール(2万枚)を使用し、「まぐろの日」の普及を図る。

② プレゼント企画:

まぐろの日の由来や健康食品としてマグロの優れている点を問う「マグロプレゼントクイズ」を実施する。

キャンペーン参加店の店頭で配布するパンフレットに添付の応募ハガキ(又は官製ハガキ、OPRTのホームページからでも応募可能)で応募すると、抽選で200名に漁場で急速凍結した超低温冷凍刺身マグロ(メバチサク 1kg)をプレゼントする。

OPRTが「10月10日はまぐろの日」シールデザインの活用を広く呼びかけたところ、イトーヨーカ堂等これまで全国から9社から使用希望があり、「マグロシール」は30万枚を超え(現在、シール利用を検討中の所も含めると40万枚を超える見込み)、全国で「まぐろの日」キャンペーンが各社の独自のプランで行われる等、拡がりを見せている。

なお、キャンペーン用ポスター、パンフレットと「マグロシール」は余部が若干あるので、希望があれば下記までご連絡いただければ送付する。

(問合せ先)

(社)責任あるまぐろ漁業推進機構 事務局長: 田端 事業部長: 人見
TEL: 03-3568-6388 FAX: 03-3568-6389